ふちゅう
市議会だより
https://www.city.fuchu.tokyo.jp/gikai

No.332
2026

令和８年11月９日発行
発行：府中市議会
〒183-8703
府中市宮西町2-24
電話：042-335-4506
FAX：042-364-5415

主な内容

2・3面
・決算特別委員会
4～7面
・一般質問
・常任委員会審査報告
・特別委員会概要
8面
・議決結果一覧
・陳情


▶手話劇祭での手話狂言


◀人工芝化した市民球場


▶デフリンピック（郷土の森総合体育館）


◀防災用モビリティトイレ車両

令和8年第3回定例会
令和7年度各会計の決算を認定
一般会計歳出総額1357億円

令和8年第3回市議会定例会は、8月31日から9月30日までの31日間の会期で開催されました。

市長提出議案は、令和7年度府中市一般会計歳入歳出決算の認定についてなど22件を審議した結果、可決10件、認定6件、可決及び認定1件、同意5件となりました。議員提出議案は5件を審議した結果、可決5件となりました。また、陳情4件が審議されました。

令和7年度の決算は、歳入歳出予算総額１４１６億９３１万６０００円に対し、歳入決算額は１４００億１１８３万８０００円で、執行率は98・８％、歳出決算額は１３５７億６３００万１０００円で、執行率は95・８％です。その結果、歳入歳出差引額は42億４８３万６０００円となりました。

この議案の提出に当たり、市長から「歳出では、第７次府中市総合計画前期基本計画の最終年度として、これまでの取組の成果を踏まえつつ、『安心をつくる』、『優しくつつむ』、『平和をつむぐ』をテーマに、各種施策を積極的に展開した。７年度の主な成果として、防災用モビリティトイレ車両の整備等により、地域防災力の強化などを図ることができた。また、防犯機器等への助成などにより、市民の防犯意識の向上等を進めるとともに、小児インフルエンザ任意予防接種の助成等で子育て世帯の負担軽減と生活支援につなげることができた。また、星空ラン・ナイト事業により、府中の未来に向けた市民一人ひとりの意識醸成を図るとともに、東京２０２５デフリンピックの開催に向けたシティドレッシング等で、多様性を認め合う社会の推進等を図ることができた」との説明がありました。

９月17日から９月28日にかけて開催された決算特別委員会で、慎重な審査が行われ、９月30日の本会議において、賛成・反対討論を行い、採決の結果、賛成多数で令和７年度一般会計歳入歳出決算は認定されました。（関連記事２・３面）

意見書（要旨）

◎愛の手帳3度、4度の知的障害者の医療費軽減の早期実施を求める意見書

現在、都においては、愛の手帳３度及び４度については、健常者と同様に医療費の３割を自己負担する状況にあり、その負担が生活を圧迫している。

よって、本市議会は都に対し、愛の手帳３度及び４度の対象者に対する医療費助成制度を早急に創設し、自己負担の軽減を図ることを強く要望する。

◎多摩地域を対象とした実効性ある民泊対策の推進を求める意見書

住宅宿泊事業（民泊）は、宿泊者による騒音など、居住環境への影響が各地で指摘されている。特別区では、既に規制策が検討等されており、新たな民泊施設が規制の及ばない多摩地域に集中するおそれがある。

よって、本市議会は都に対し、実効性ある民泊対策の推進を図ることなど２点を実現することを要望する。

◎困難な問題を抱える女性への支援に関する法律の充実を求める意見書

令和６年４月に「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が施行され、各自治体において、計画策定及び独自の女性支援の取組が進められつつあるが、自治体ごとに認識や施策に格差がある。

本市議会は国に対し、自治体間格差是正のための具体策を講じることなど４つの事項を求める。

◎ＩＣＣ赤根所長らへの米国制裁に抗議・撤回を求める意見書

令和８年８月、米国政府は、国際刑事裁判所（ＩＣＣ）の赤根智子所長らを制裁対象に加えると発表した。

これは、国際社会における「法の支配」を損なう重大な問題である。

よって、本市議会は政府に対し、当該制裁に対し、明確に抗議し、直ちに撤回・解除を求めることなど３つの事項を強く求める。

◎米国産生食用ジャガイモの全面輸入解禁の手続は中止し、食の安全と日本の農業を守ることを求める意見書

現在、米国政府は生食用のジャガイモの輸入解禁を強く政府に求めており、農林水産省も解禁に向けた手続を進めている。最大の懸念は病害虫の侵入・蔓延であり、産地が壊滅的な打撃を受けるおそれがある。

よって、本市議会は国に対し、米国産生食用ジャガイモの輸入解禁に向けた手続を中止することを求める。

人事議案

定例会最終日の本会議に、市長から人権擁護委員候補者の推薦の同意を求める議案、オンブズパーソンの委嘱の同意を求める議案が提出され、次の方々が同意されました。

■人権擁護委員候補者
秋山　純子　氏
丸山　悦子　氏
柳田　恵一　氏

■オンブズパーソン
田中　嘉彦　氏
菅井　紀子　氏

令和８年熊本地震における被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

※府中市議会は、８月５日に熊本県へ義援金をお送りしました。